

# ハタチのカタチ

〜二十歳へインタビュー〜



かじ ななこ  
鍛治 奈菜子さん 守口市在住  
大久保小学校→大久保中学校卒業  
摂南大学  
経営学部 経営情報学科 2年生

おおえ ことろう  
大江 虎太郎さん 守口市在住  
大久保小学校→大久保中学校卒業  
桃山学院大学  
社会学部 社会学科 2年生

## 中学校の部活

鍛治さん(以下、鍛治)「私は陸上部でした。1年生の時は短距離をやっていたんですけど、途中から800メートルなどの中長距離に転向しました。校舎回りやグラウンドもバリバリ走っていました(笑)」

大江さん(以下、大江)「僕はバレーボール部に入っていて、ライトのポジションをしていました。顧問の先生が生徒指導も担当する先生で厳しい人でしたので、みんな怒られながらやっていました。体育館への渡り廊下でよく筋トレしていましたね」

## 中学校の思い出

鍛治「文化祭が印象に残っています。1年生の時に、金田一少年の事件簿の劇の主演をしました。無音の劇という難しい劇でしたが、演じるのは楽しかったです。2年生の時も4人の主役のうちの一人を演じました。脚本は毎年先生が書いてくれてとても楽しかったです。」

あとは水泳大会！生徒チームと先生チームで対決するんですが、いつも生徒チームが圧勝するんです(笑)。対決が始まる前のコントもおもしろかったですね」



①楽しかった体育祭  
②バトンを受け取る大江さん  
③修学旅行では軍艦島に  
④校門の前でハイチーズ！  
⑤よく筋トレをしていた渡り廊下にて  
⑥教室から見えるきれいな夕日

## 守口市のくらし

大江「僕は修学旅行で軍艦島に行き、平和記念セレモニーの司会をしたことが思い出です。世界遺産検定を取っていたこともあり、平和宣言も任せてもらい、とても印象に残っています」

鍛治「都会みたいにかやがやしているわけでもなく、田舎すぎるわけでもない『ちょうどいいまちですね』大江「確かに！梅田にも電車ですぐ行けるし、駅までもバスがあるし、めっちゃ住みやすくって便利なまちですね」

## 両親へのメッセージ

鍛治「小学校から大学まで、自分のことをサポートしてくれました。自分のやりたいこともいろいろとやらせてくれて感謝しています。ありがとうございます！」

大江「ここまで育ててくれてありがとうございます。ちなみに母親も大久保中学校出身なんです(笑)。まわりにも親子そろって大久保中学校出身の人は多かったですね」

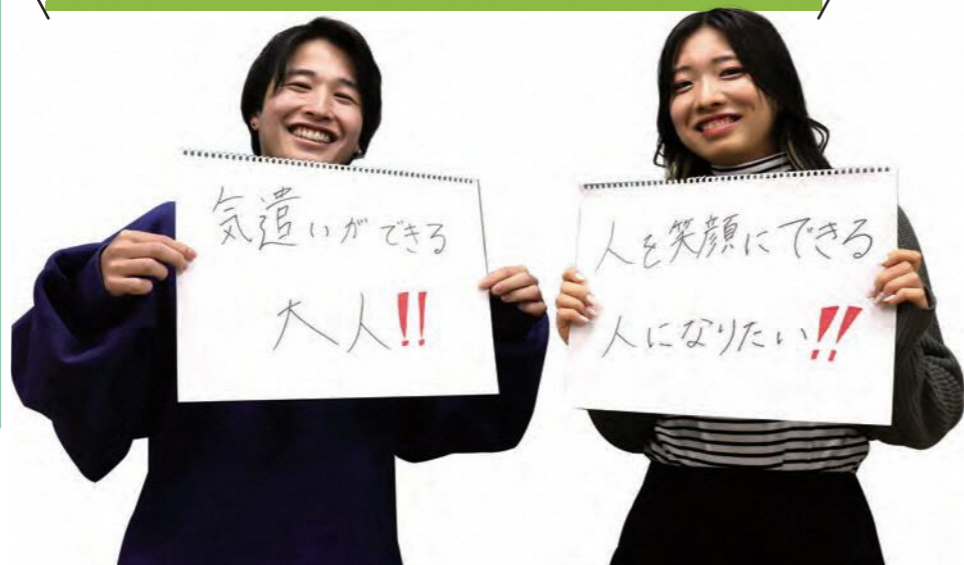
## 10年後の自分にメッセージ

鍛治「今はやりたいこととか見つからないので、10年後は自分のしたいことをちゃんと見つけられているのかな？あとは幸せな家庭を築けていたら良いかなと思います」

大江「ちゃんと仕事しているのか？結婚しているのか？気になるのはそこくらいですね」

インタビュー中もずっと笑っていて、2人の素敵な笑顔と人柄に惹かれました。  
改めて、二十歳になられた皆さん、おめでとうございます！

## どんなオトナになりたい!?



## 森永先生との思い出



当時、学年のまとめ役をされていた森永先生。3年間を共にした森永先生のことについても2人に話を聞きました。

大江「森永先生が、放課後に世界遺産検定の試験対策の授業をしてくれて、終わってからみんなでパンを食べたりココアを飲んだりとても楽しかったです。世界遺産検定3級を中学校3年生で取ることができたのは森永先生のおかげです」

鍛治「2年生のころ、クラスで問題があったりしたときは、先生とみんなで話し合いしたりしました。2時間くらい話し合ったこともありましたね。あとは、クラスのほとんどがインフルエンザにかかり学級閉鎖になったこともありましたね」